

【金太郎飴】2024.06.22

金太郎飴という飴細工、細長く伸ばして端から切っていくとどこまでも同じ顔が出てくる。

脳のニューロンの経年変化は興味深い。生後1歳爆発的に最多となった後減少に転じ10歳前後で落ち着き、その後漸減する。我儘で欲望の塊の乳幼児は躾けや教育によって”社会性”を身に付けていく。無駄を排除しシナプス結合も”洗練”されていくに伴い厳しい人間界の掟を習得していく。しかしそれはある意味シナプスの”金太郎飴”化ではなかろうか。Aという課題に対し、A1、A2、・・・なる類型的思考はよく目にする。

酒の酔いというものは、悪酔いしなければ心地良いものだ。シナプス回路が適度に”混乱”し、Aが、Bや遠く離れたY、Zにまで繋がり、その時酒飲みというものは我ながら天才的な発見をした気持ちになるものだ。

創造的な場所での常識的な提案は、リスクはないが妙味も無いだろう。突拍子無いことでも許容されるならば、それは非常に刺激的で生産的場であると言えるだろう。